### animato

アニマート



Spring 2017

animatoとは、演奏記号に使われる言葉で、「生き生きとした」「活気のある」「魂のある」などの意味をもちます。



横浜市 Yokohama Citizens 市民活動支援センター

-人一人の主体性が、居心地の良さを生み出す 富岡サロン「ジュピのえんがわ」 「自分らしく息がつける場所をつくる」 そこが自分の居場所と感

れて散歩していたところ、

という想いが当初からあったそ

ある日、愛犬のジュピを連

集えるようなスペースはありませ

h

ジュピの店ではみんなが

新しく住む地域で

「何かやりた

うになりました。

「ジュビのえんがわ」は横浜市金沢区富岡東にある古民家(空き家)を改装し、 2016年3月7日にオーブン。

#### きっかけ 場所になりました。 駄菓子を販売するようになってから 多くの方にお越し頂けるようになり の店)を始めました。 ジュピの店を続けていくうちに 小・中学生も気軽に立ち寄れ

そんなある日、

髙橋さんにとって、

ら大人まで多世代にわたって、日常 地域で何かしたかった の西田克也さんにお話を伺い 誰もが気軽に利用でき、子どもか サロン「ジュピのえんが 中で交流しあえるコミュニテ 代表の髙橋さんが金沢区富岡に 越してきたのは、今から16年前 17年3月7日に1 代表の髙橋秀子さん、事務局 周年を迎え いました。 わ は 希薄さ、 気軽に多世代の地域の方が集える場 ども達との距離」を感じたそうです。 てしまったのです。 とてもショックな出来事が起きま を作りたい」と髙橋さんは考えるよ とは起こらなかったはず。「地域と子 をしているだけで、 した。知り合いの中学生が道端で話 つしか「えんがわのように暖かく、 地域内でのコミュニケ 顔を知っていれば、こんなこ

高齢化も進んでいく中で、

-ションの

ました。

### ジュピのえんが がわ誕生

自宅を改装し、

近所の

(ジュピ

立ち話が 西田さん

空き家で自宅から徒歩3分。 てみよう!」と即決。 間の西田さんに話したところ、「や たところ、なんと「えんがわ」付の んが思い描いた場所その そんな時、 う情報を聞きつけ、早速見に行っ すぐに茶飲み友達や、 リフォ だばよい 近所に空き家があると ムが必要で、 も分からず、 しかし使うに 犬の散歩仲 ものでした。 どこに相 髙橋さ つ

主婦が集える手作りのお店 きっかけで、 (現事務局)と知り合い、

ではない日でも「時間が空いたから」 お店の清掃、利用者とのおしゃ ングをしてくださる方や、 駄菓子の販売までしてくれる - は笑い声 スタッフの 雨の日は が絶えな 当番 【お問い合せ】 富岡サロン 「ジュピのえんがわ」

横浜市金沢区富岡東 3-14-47 電話: 045-294-2947

http://jupino-engawa.jugem.jp

使用料は協力金として1回

300円(お茶とコーヒー付き)

で、食べ物の持ち込みは自由。 毎週木曜日にはスーパーに行か なくても野菜が買える「えんが わ de ベジタブル」を実施。泉 区中田町と磯子区氷取沢町で露 地野菜を生産する「西村農園」

の協力を得て、新鮮野菜を販売

サロンオープン時間 11:00~16:00

(毎週土曜日定休)

### ホえ **ハッとできる場所** そんがわのような、

手探りで進めてきた」と西田さん

いそうです。

るバックヤ 用者が少ない

「本当にさまざまな人に助けられ

支援事業」\*の助成金を活用して、

IJ

スタッフもいるのだとか。

ですが、

ムを進めました。

最終的には、金沢区の「茶の間

べり、

会福祉協議会、

自治会町内会、

民生 地

ケアプラザ、

色々な方に相談し

近所の皆さん、

区役所、

がっているのだと感じました。 ジュピのえんがわを自分の居場所と けられる。「赤ちゃんからおじいちゃ いるからこそ、 んがわにしていきたい」と髙橋さん。 してくれているからこそ、 へが楽しく、 取材を通しても、スタッフ一人一 おばあちゃんまで、 自分らしさを発揮できて スタ 居心地の良さにつな ッ フ ŧ みんなのえ 楽しく続 みんなが

変だったことも、今では笑い話に

たら何とかなるもんだね~」と、大

なっているそうです。

みんなで作っ

た、

み

んなの居場所

の名前は「ジュピのえんがわ」とな

しました。 2

6

年3月7日にスタ

で話されていました。

思い出の方が多かったよ」

と笑顔

「みんな素人だけど、

力を合わせ

を塗ったり、

絵を描いたりと、

「大変ではあったけど、

みんなで壁

ない居心地の良い場所でした。 雰囲気を垣間見ることができます。 ブログを覗くと、 18名のスタッフの紹介がされており 情報紙「えんがわ通信」1 ジュピのえんがわで発行 自然と多世代が集う、 えんがわの暖か 笑顔の絶え している 月号では、

ジュピのえんがわには、

現在18名

しくがモットールなが無理なく

スタッフがおり、

全員がボラン

アで活動されています。

は、「無理なく、

楽しく」。

スタッ

フの中には、

「これくらいし

かできないけど」と、

チラシのポス

(取材:薄井智洋)



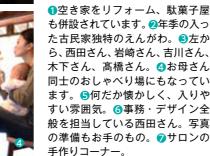




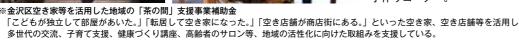








している。



「こどもが独立して部屋があいた。」「転居して空き家になった。」「空き店舗が商店街にある。」といった空き家、空き店舗等を活用して、

警察に通報さ 普段から話をし

時は主役に、またある時はホスト役になると ら3年半ほど経ち、 「シェア奥沢」は生まれました。オープンか 長らく空き家になっていた古民家をひらき 活動の場として育まれています。 つもの参加者が、 地域の皆さんに愛 ある

され、 いう様々な参加の仕方で、 の堀内正弘さんにお話を伺 61 ま

居心地のよい地域のコミュニティスペース

# **古民家から「シェア奥沢」**

喜びを生み出す場」 で置き換えられない価値を大切にし、 渡り継承してきた築90年の古民家を、 の中に「シェア奥沢」 ら歩くこと7 「自由が丘駅」(東急東横線・ 昔ながらの風情が残る、 8分、 として、 はあります。三世代に かつては海軍村と呼ば 緑豊かな住宅地 地域に開放しま 大井町線) 共通の 「お金

板張りにする等使いやす 初期の利用者さん達による修繕作業で、 本格的な片付けがはじまり 状態でしたが、「片付けるから、 様々な物が置かれたままでいわゆるゴミ屋敷 しい」という学生が来たのがきっかけとなり 空き家となっていたお祖父様の隠居部屋は い空間へ変貌しまし ました。 使わせて欲 その後、 畳を

が集まるからには安全性が第一と、

田谷区空き家活用推進事業」 の助成金で耐震 世

デイサロンにも20代~ ・ます。 ェア奥沢の常連さんは年代が多様なので 8代までの方が参加し

ました。 外のときも家を行き来する関係性ができてき 緒に帰ることで仲良くなり、 介護予防につながっています。 住民同士のコミュニケーショ ほとんどの参加者は徒歩圏内なので デイサロン以 ンこそ

つです デイサロンのプログラムは大きく分けて3 (下図参照)。

常的な会話を楽しんでゆっくりと過ごしてい タイムをたっぷりと取って、 般的なデイサ ときには何もせずにお茶を飲んで、 ・ビスと違い、 かるたや映画鑑 IJ ラックス  $\exists$ 

# 大切なスペース人と人、心と心をつなぐ

たが、 はならない、 地域のためにと思いひらいたスペ ースとなって 堀内さん自身やお母様にとってもなくて 家族の心を結びつける大切なス います。 ースでし

だわっています。 がいい」と勧められましたが、 人院したとき、 堀内さんのお母様が身体機能の低下により 医師からは「施設に入れた方 自宅介護にこ

は外に出る機会が少なく、 のため勤務時間が限定されて、 実際に自宅で介護を始めてみると、 堀内さん自身も介護 会話もなく親子 お母様

シェア奥沢 デイサロン の流れ

懐かしい歌の合唱、簡単な身体を動かす運動 やダンス、音楽に合わせたミュージック・ケ ア等を行います。(毎回、内容が変わります)

食材とバランスにこだわった手作りのランチ を一緒に楽しみましょう。食後はお茶を飲み

お茶の時間、麻雀などのゲーム、音楽や映像 の鑑賞、もの作り教室等、お好みのプログラム で、思い思いの時間をおすごしください。 (オプション料金がかかるプログラムもあります)

ながらの歓談をお楽しみください。

受け付け開始 10:45 11:00~12:00

12:00~13:00 ランチタイム

13:00~15:00 リラックスタイム

リフレッシュタイム













子どもから大人まで様々な世代に使われています。①子どもにお片づけを教える「子ども家事塾」②デイサロンを始めるきっかけとなった「ま ちサロン」③天気の良い日は屋外でのんびり過ごします。 ④デイサロンでは、地域の方による太極拳もします。

#### 「シェア奥沢」

http://share-okusawa.jp/

https://ja-jp.facebook.com/shareokusawa/ 住所:東京都世田谷区奥沢 2-32-11 (堀内様宅内)

電話: 03-6421-2118

Eメール: okusawa@coolshare.jp

#### ※「地域共生のいえ」

http://www.setagayatm.or.jp/trust/support/ ie system/index.html

"自分の可能な範囲で自宅を地域に役立てたい"との 家主の想いを掘り起こす仕組みで、一般財団法人 世田谷トラストまちづくりが実施している支援事 業。『あなたの自宅を街に開いて、地域に役立てま せんか?』との呼びかけに呼応して生まれた場は、 現在世田谷区内に20ヶ所。

所を、 所ありますが、 う駆け込み寺のようなイメージです。 があったらそこにかけ込めば何とかなると シェア奥沢が拠点となって、 き家スペース同士の連携を模索しています。 があるということを、住民主体でできない 何かあれば、 と考えています。 地域包括支援センターは世田谷区内に27ヶ 本音で、 話し合いながらつくっていく、 かつ自然体で自分たちが欲しい 徒歩圏内に必ず駆け込める場所 まだ少ないと感じてい 堀内さんは今、 何か困ったこと ご近所の空 その積 ます。 W か

み重ねから、新しい が広がり つ つあり 「ほ っと息をつける場所」 (取材:宮澤勝子)

プンし、 補修工事を行い、20 た。 「地域共生の ίJ . え \_\* 4年4月に正式オ に も 登 録し ま

どもも参加できるワ 使われていますが、 がら料理ができる広めのキッ ように開催されています 上収容できるスペ 普段は、 「コワ ースでは、 キングスペ みんなでワイワイ言いな クショップ等が毎日 ´チンや、 音楽鑑賞会や子 ース」として 50 人 以  $\mathcal{O}$ 

## はじめることに… 自然な流れでデイサロ ンを

送迎付きのデイサ とつである「通所型の住民主体型地域デイ 訪問介護と通所介護でサービス提供者となれ に変わっていきました。 続けていたのですが、 作って食べましょう』という会を1年くら り組む介護予防・日常生活支援総合事業の るようになったことがあります。」(堀内さん) 制度の改正に伴い、 ロンをやろう、 られる方であれば、 『まち食堂みたいな感じで、 ンをはじめました。 まちサロン、というグループの活動でした。 シェア奥沢のデイサロンは、 シェア奥沢をひら ービス」に位置付けられており、 やりたい』という打合せの場 ービスとは違い、 「きっ どなたでも参加できます いて3年目に、 住民やNPO法人等が 背景には、 つの間にか かけとなっ 週に2回夕食を 世田谷区が 介護保険 デイサ 自分で来 『デイサ たの  $\Omega$ は

関係は気まず した。 会話も増えて自然に関係性も良くなっていきま らいたことで、 間に誰か人がいるようになると、 ものでしたが、 シェア奥沢をひ

陽子さんにお話を伺いました 所を借りて運営されています。 フルール」の週に一度の定休日に場 ろにある「花屋&カフェ ラプティ めに、大倉山駅から徒歩2分のとこ ごはん屋「MOGU」はスター ごはん屋「MOGU」代表の中川 りました。 足)、という傾向があることがわか せめて週に一食でも孤食の解消がで 心して食べられる場があればと考え き、栄養バランスの取れたご飯を安 てご飯ぐらいはちゃんと食べて欲 忙しい彼らの貴重な食事の時間を でも自分に何ができるのか。 中学生の子を持つ親として、せめ

はじめたきっかけ ごはん屋 MOGU

を

孤食を解消できる場を作りたいと、

友人にも話を聞

子どもの孤食に対して、 心配して

## 頼もしい仲間と共に

私には中学生の息子と小学生の娘

MOGU を始めた理由は、

今ど 現

するのか、ゼロからのスター

トだっ

飯を作るのか、どこから食材を調達

孤食の解消、

と言っても、誰がご

たので、

右も左も分からない状況で

頼りに

れて、心強い仲間ができました。 め、「一緒にやろう!」と言ってく 学童で一緒だった仲間に話したとこ ろ、〝社会に関わりを持ちたい〟と いう想いをそれぞれが持っていたた

左から、中川さん、田中さん、田代さん、荒木さん がいます。37歳で難病を患うまで 実を知ってしまったからです。 バリバリ働いていましたが、ある日 きの中学生の生活環境について、 ることができました。 なる仲間と共に力を合わせ、開店す してまだ間もないのですが、

「中学生の孤食」という言葉を耳に いてみました。 ネットで調べたり、 し、何のことだろうと思い、インター

ビニのお弁当、冷凍ごはん、 今どきの中学生の食生活は、コン 朝食抜







## 子どもたちの居場所に

場所、そして社会との接点として 期に安心できる場所、地元を感じる MOGU はあり続けたい 小学生から高校生という大事な時 なと思い

感じています。大好きな仲間と大好 めに活動できるなんて幸せです。 きな場所で、大好きな子ども達のた を持って携わってくれています。 私自身も自分の居場所ができたと

> 楽しく食べる。「今日は MOGU で 場から親子、家族、仲間が集まって

職場、学校、

塾、

それぞれの持ち

みんなの居場所にしていけたらと思 ね」が地域の合言葉になるような、 頼れる場所を作ろう」と、学校でも

る大人たちによって、「ちょっと

なく家でもないサ

・ドプレイス、ご

はん屋「MOGU」が誕生しました。

関わってくれている仲間は現在6

年齢は20代~60代まで、

まさに

# 地元という安心できる居場所

取材を終えて

今回、取材させていただいたごは

を

●田中さんによるマッサージも大好評。
②無事開店。多くの方にお 祝いしていただきました。3メニューは大原さんが担当。(写真右) ④夜は子どもや大人でにぎやか。⑤ランチタイムは 1,000 円で提 供。夜訪れる子ども達のために食べて社会貢献できる仕組みを目指 している。⑥新鮮野菜は師岡町梅の丘公園の農園で収穫したもの。

開店時間: 17:00~20:30(ランチは11:30~14:00) 料 金:大人1,300円、子ども500円(高校生以下) https://www.facebook.com/GohanyaMOGU/

> ダイバーシティ」と呼んでいます) 世代を超えたチームです。(「チーム

誰が欠けても、MOGUは開店

【お問い合せ】 ごはん屋「MOGU」

営業日:毎週木曜日

て準備をしているので、とても忙し

み」と、思っていた以上のやりがい いのですが、全員が「この日が楽し 業を持ちながら週1回の開店に向け

できませんでした。チー

ム全員、本

定食という名称は恥ずかしいですよ から見れば、高校生はまだ子どもで 食と名付けることにしました。 にしたいです。夜は子ども達で賑や 来てくれます。子育ての話や、何気 すが、本人からしてみれば、子ども らの提案で、子ども定食はU-18定 大人は1、300円です。 高校生か かですよ。1食子どもは500円 ない日常の話もできるような雰囲気 ランチタイムは地域のお母さんが 大人

した。 体的に活動されているのが印象的で 持って、そして楽しみながら運営に ションが生まれる MOGU での体 る」等、それぞれ楽しみながら、 を生かせる」「地域の方とお話でき 携わっていました。 れるそうです。自然とコミュニケ にお話を伺うと、全員がやりがい ん屋「MOGU」のスタッフの皆様 「子どもの笑顔に出会える」「本業 最近は中学生も準備を手伝ってく

主

会との接点となり、本当の居場所が 験は、希薄になってしまった地域社 生まれるのだと感じました。 (取材:薄井智洋)

ミュニケーション不足を解消するた

に開店し、子ども達の栄養不足とコ ごはん屋「MOGU」は昨年10月

ケーション、学校から帰ったら塾へ

深夜までゲーム、遅寝(寝不

生活環境は、SNSでコミュニ

ハペン

+71

Y C E

#### 【対 談】 つくりだそう NPO 法人れんげ舎 代表理事 長田 英史さん 横浜市市民活動支援センター責任者 吉原 明香 場づくりとは、自分が求める場を新しくつくること。 そして、今ある場を、よりよいものに 変えていくことでもある。 NPO 法人れんげ舎 代表理事 長田英史さん 1972 年神奈川県茅ヶ崎市生まれ。大学在学中にかかわった「子どもの居場所・あそび場づくり」の市民活動を続けるため、就職せずそれ を仕事にこの道 27 年。まだ日本に NPO 法人格等が存在しない 1996 年、れんげ舎を設立。 2010 年より、自身の活動の経験を整理し、「場 づくり支援事業」を本格化。長年の経験を活かし、他団体へのコンサルティング、講演(年間 80 本)、執筆等を精力的にこなす。著書「場 づくりの教科書』(芸術新聞社 2016年) 無料メルマガ「場づくりのチカラ」配信中 http://bazukuri.jp

## 場の価値は目に見えない もの

あって、 な想いを持っているかということが、 願いできますか。 場をつくりたい方へアドバイスをお いて、そのことに対して自分がどん 人と人がどんな風に関わ 場を運営されている立場から 他にはない喜びを見出して

このつながりがあるから」っていう 便な公共施設を借りるしかなくなっ のが本物だと思うんですよ。 な古民家が借りられなくなって、 じ場を出現させられるよね、 れるか?「不便だけど、ここにも同 た。そんな時そこに同じ豊かさが作 例えば、 これまで使っていた素敵 だって

の方々が自分らしさを発揮できる場。 者等作り手側の自分らしさを発揮で 一階部分で互いの陰口や噂話に興じ きる場、二階部分が参加者や利用者 た人が自分らしさを発揮できている というのがありますか? 構造的には、 一つの観点として、そこに来 子どもたちに自分を発揮し 地域の人たちに安心 一階部分が主宰

> なって、 うことが何よりも大事です。 えるような関係をつくっておくとい たち同士が、本当の気持ちを言い合 てとか言 思いますね。一階部分の人 われると、 正直笑わ せ

る。そんな風に場をつくれたら楽し つくれれば、 いよって思いますね。 場所はどこでも、そこに良 自然と人が集まってく 場が

## 変えることができるほんの一押しで日常を

今号のテーマは、

「自分らし

場の本質です。

長田 くっていう方法があります。 ナップして、 揮することで、既存の場をチューン く息をつける場所」です。 まず、今ある場所で自分を発 自分の居場所にして

一方で、「もういいや、ここは

関係な る。それは、 一押しで日常って変えることができ やろう」と次回を設定する。 で終わるんじゃなくて、 ベントでも「あの時は楽しかったね」 う!」っていうのもある。 自前で新しく自分の居場所をつくろ いです。 NPO とか企業とか 「またあれ 何かのイ ほんの

111

主宰するっていうような感覚で どんな小さな会でも 11 11

ハートは

こう生きたい

という [思い]

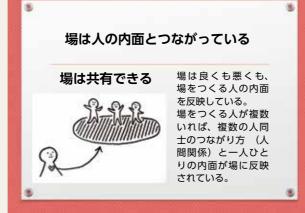
すか? る。」っていうパター そうですね。「自前で何か

と思います。 ていくだけでも、 等定期的に集まるだけでもいいんで NPO を設立しなくても、勉強会 ない。それなら自分で作るしかない 買えばいい。でも、ないものは買え ない人が多いんですよ。学校でも教 わらないので。消費できるものは 目の前の場を本気で良い場にし 社会的影響がないなんて思わず 立派な社会活動だ ンを思いつか

自分らしい場をつくってみること、 うございました。 そこから社会の変化が始まること、 よくわかりました。 自分発で、 小さくても、 今日はありがと 何か

場から力をもらうと できることがずっと広がって、 パワフルな自分になれる 場所がない、お金がない、 熱意を持った人がいない… はじめはたった一人の思い から生まれる 自分の内面とのつながりを 保ちながら、必要な場をつ くりだそう。少しづつ、多 くの人々と共有し育んでい 場に力をもらいながら…

田中比香里/イラスト 『場づくりの教科書』(芸術新聞社)



ういう人って結構いると思うんで 求めている。普通に見えても、 れるとか、そういう人が新しく場を 分は落ち着かない、 らえる。一方で、そこに行っても自 るということなので…。 り出すというのは、今ないものを作 ると思います。新しい活動の場を作 た人が集まる構造みたいなものはあ 主観的な表現なんですけど、変わっ 思われますか? すが、ご自身の体験も踏まえてどう れているんだろうなあ…と想像しま しようとか、 くろうとか、 いっていうけど、なんだかやけに疲 既にある場ならそこに行けばいい その中で、 普通にしていれば受け入れても 変わった人が多いというのは っていう風になって つくる人たちを応援 じゃあ新しく場をつ みんなは楽し そ います。 ます。 たちも、 はみでかたでしょうか。 新しい NPO を作ろうかなという、 『自分が元気が出るはみで方』

と収まって、 い感じで既存の枠組みにピタッ 自分のカタチの窪みが

くる。

るのかな、と。ぼくは、 を自著書で、 りNPO に来ないということもあ あったよ、みたいな人たちは、 きました。 ″はみでている″と書 自分のこと あま

**自分が元気でいられる場を探す** 

なるほど、はみでている人が

が強すぎてちょっと…』とか、

『変わった人が多い…』

とか

思 言わ

私は NPO 歴18年ですが

を創造〟する必要感がそこに生まれ 集まるのが NPO? みでている〟ので、 既存の社会の場に対して ″はみでないでいられる場 はみでている人

があったらいいんじゃないかなと思 きるところを、どこか探すって感じ るいは『元気が出るはまり方』がで それが究極に進めば、 自分で

あ

はみだしが昇華された場は、 と、これはとても面白いし、 長田 『はみだしを場に昇華させる』 と自分がそこにいます。 きちん 自分の

世の中的にははみだしているんだ になるんじゃ 『小さく

社会を変えたこと』 ちゃっている。それって、 けれど、世の中にきちんと出現し

animato 9

#### 横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業

高齢者の介護予防・生活支援サービスの充実・強化を進めるための補助事業を実施します。

#### ■補助の概要:横浜市通所型支援(通所型サービス B)

住民主体の有償、無償のボランティア等が、要支援者及び事業対象者であってサービスの必要性がケアプランに位置付けられた者(以下「要支援者等」という。)を中心とした利用者に対して、定期的に高齢者向けの介護予防に資するプログラムを提供する場合の補助(週1回以上かつ概ね3時間以上)

一回当たりの利用者数が

5 人以上の場合

補助限度額

活動費等 60万円/年

一回当たりの利用者数が10 ~ 19 人以上の場合

補助限度額

家 **賃 120**万円/年 活動費等 **60**万円/年 一回当たりの利用者数が 20 人以上の場合

補助限度額

家 賃 240 万円/年活動費等 60 万円/年

※一定の規模で活動を行っていて、かつ、一つの場所で、常時(週5日以上かつ1日5時間以上)、 要支援者等が参加することのできる住民が集う居場所を運営している場合には拠点家賃を補助

#### 補助対象団体:

補助対象団体は原則として、法人格を有する団体であることとします。ただし、活動費等の補助のみを受ける団体については、一定の条件を満たすことで任意団体であっても補助の対象団体とします。

この補助の対象となる活動は、 障がい者や子ども、要支援者以外 の高齢者等も加わる形(共生型)で 実施することも可能です。

#### 補助対象経費:

家賃のほか、活動費等の補助として、利用調整等のコーディネートに係るスタッフの人件費や保険料、備 品費等、本事業を実施するために必要な経費が対象

※その他、訪問型支援(訪問型サービス B)、配食支援・見守り支援(その他生活支援サービス)に関する補助もあります。

#### 介護予防交流拠点整備事業

介護予防や、健康の維持増進、閉じこもりを防止することを目的に、高齢者が集うサロン等の整備を支援し、介護予防・生活支援につながる活動を推進するため、商店街の空き店舗等を活用した拠点等の施設整備費等を対象とする補助事業です。

補 助 対 象 者: NPO 法人、社会福祉法人等の非営利組織であり、法人格を有する団体

補助対象事業費:整備費(工事費、工事監理費、工事事務費)※設計費、運営費は補助対象ではありません。

補助金上限額:850万円(県の基金による事業につき、交付額等変更される場合があります。) 公募受付期間:平成28年度は、平成29年1月18日から2月8日までを受付期間としました。

「介護予防交流拠点整備事業」の詳しい資料や整備事例は、下記 URL をご覧ください。 http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kourei/jigyousya/kaigo/senshin/senshin.html

問い合わせ

#### 横浜市健康福祉局高齢在宅支援課

#### "居場所" づくりを応援します!支援制度のご紹介

各々が自分らしくいられる"居場所"。はじめは「こんな場があったらいいな」という想いのタネから、いつしか「自分たちでやってみよう」という気持ちが芽生えてきたときに活用できる制度があります。ここでは、場所の整備や、継続して活動していくための費用をサポートしてくれる助成金をご紹介します。

気になる制度の詳しい情報は、電話・メールでのお問い合わせか、各制度のホームページをご覧ください。

#### 横浜市市民活動支援センター

☎ 045-223-2666 図 daihyo @ hamacen.jp ホームページ 横浜市市民活動支援センター 検索



#### もりのお茶の間 (横浜市金沢区)

当事業の助成金と住民からの寄付を活用して、昭和10年代に建てられた空き家を改築しました。

問い合わせ

#### 横浜市都市整備局地域まちづくり課

**2** 045-671-2679

ホームページ 横浜市 まち普請

Facebook ページ まち普請ひろば



#### **ヨコハマ市民まち普請事業**

- ■地域交流や高齢者の見守り、子育て支援、自然環境の保全等、 地域課題解決のために、市民のみなさんが自ら行う施設整備 を支援します。
- ■助成金額は最大 500 万円。2 段階の公開コンテストで助成 提案を選考します。
- ■事前登録がおススメ。横浜市まちづくりコーディネーター等からのアドバイスを受けられます。

応募期間:平成29年4月3日(月)~6月2日(金)

(平成 29 年度募集)

助成金額:50~500万円

応募対象:横浜市内の住民等を3人以上含むグループ

対象経費:設計費、工事費及び工事監理費、活動経費



#### 6丁目クラブ (鎌倉市今泉台)

高齢者から子どもまで、地域の人が食事ができる居場所 としてのコミュニティカフェの運営を助成しています。

問い合わせ

#### 独立行政法人福祉医療機構

NPO リソースセンター NPO 支援課

**2** 03-3438-4756

ホームページ WAM 助成

#### WAM 助成(社会福祉振興助成事業)

- ■高齢者、障がい者、子ども等の分野横断的な取組みを積極的 に応援します。
- ■既存の制度の狭間にある福祉課題やニーズ等に対応した、地域に密着した取組みを応援します。
- ■他の団体(社会福祉法人、NPO法人、企業、自治体等)と 連携した取組みが対象です。

対象団体:社会福祉の振興に寄与する非営利の法人等

申請期限:平成29年度助成の募集は、平成29年1月27日

を申請期限としました。

助成金額:50~700万円(地域連携活動支援事業)

50 ~ 900 万円 (全国的・広域的ネットワーク活動支援事業)

対象経費:家賃、光熱水費、備品・消耗品費 ほか

animato 11



横浜市市民活動支援センター責任者 吉原 明香

#### はみだしているのに、入っている?!

分らしく息をつける場所 をつくる」このテーマは、 31 才になったばかりのスタッ フが発した、「みんな、自分らし く息がつける場所ってあるのか な? そう感じられていないとし たら、どうやってその場所をつ くればいいんだろう?」という 疑問から始まった。

今回の取材先の皆さんのお話 や長田さんとの対談を通して、 見えてきたことは、市民活動の 原点ともいえる「主体性の引き 出し合い」が鍵を握るということ。 「ねばならない」よりも、「こ

うしたい をもっと優先して良 いこと。「人にどう思われるか」 よりも、もっと「自分が本当は どう感じているのか」を見つめ ること。そしてそれを周りの人 に正直に伝えること。それを聞 き合うこと。(その想いがどうし ても合わないなら、自分でつく るのもあり。他を探すのもあり。)

活動に関わる一人ひとりの「こ うしたい」や「こう感じている」 を聞き合い、その想いを活動や 場づくりに反映させていくこと で、創立メンバーも途中から入っ てきたメンバーも、活動の場に

外から来る人も、きっと主体性 が生まれ、育っていく。長田さ んがよく言われる「わたしが場 をつくり、場がわたしをつくる。 を実感できるようになっていく。

「引き継がれつつも、変化して いく」「はみ出しているのに、入っ ている」「中だけど外にいる。外 だけど中にいる」その矛盾した 有り様の先に、自分らしく息を つける場所はつくられる。そん な気がした。読者の皆さんは、 どう感じられただろうか。











前号(19号)は、「女性のキャリア・アンカー」をテーマにし ました。

皆さまからお寄せいただいた感想や激励を、ご紹介させていた だきます。

- ●最初に登場された3人とも、三者三様で良かったです。活動 内容、フィロソフィー、そしてライフストーリーが一体となっ ている、インタビューの構成が良かった。企画の意図が良く 感じとれました。
- ●それぞれのテーマ、フィールドで活躍する女性たちの、しな やかで粘り強いエネルギーが伝わってきました。読みながら なんだかエールをいただいたような感じがしました。
- ●「無限の鉱脈」についてのコラムに感銘を受けました。市民 活動や地域活動を実践していく中で、もちろん辛い事もある。 けれども、生きている手応えを感じながら進んでいける道で もある、と思いました。それを共有したくて、活動している 友人に冊子を届けました。

次号 Vol.21 は、8 月発行予定です。次号にも皆さまからの感想や反響を掲載します。 animato 編集チーム宛に、E メール(daihyo@hamacen.jp)にてお寄せください。(吉原・薄井・関尾・宮澤)

#### 横浜市 Yokohama Citizens Empowerment Center 市民活動支援センタ-

管理運営:認定NPO法人市民セクターよこはま https://opencity.jp/yokohama/

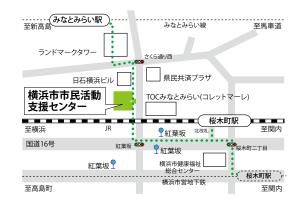
住所:横浜市中区桜木町1-1-56 みなとみらい21クリーンセンタービル4・5階

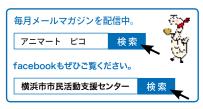
TEL: 045-223-2666 FAX: 045-223-2888 Email: daihyo@hamacen.jp 開館時間:月-土 9:00-21:00 日・祝 9:00-17:00

休館日:年末年始・第4日曜日(12月は第1・第4日曜日) JR線「桜木町駅| 北改札 徒歩5分

市営地下鉄線「桜木町駅 | 徒歩7分 みなとみらい線「みなとみらい駅」 徒歩10分 発行日:2017年3月31日

デザイン・印刷:株式会社大川印刷











FSC® 森林認証紙. ノン VOC インキ(石油系溶剤 0%) 等印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーン プリンティング認定工場にて、印刷事業において発生する CO2 全てをカーボンオフセット (相殺) した「CO2 ゼロ 印刷」で印刷しています。